

令和元年度 第4回平田地域協議会 会議録（要約）

1. 日 時／令和2年3月3日（火）午前10時00分～11時45分
2. 場 所／ひらたタウンセンター 視聴覚室
3. 出席者／（1）1号委員（団体推薦委員）
石井光一委員、田中井広志委員、佐藤美恵委員、高橋弘弥委員、
熊谷一志委員、前田恵次委員、長谷部耕次委員、伊藤滋子委員、
丸山 清委員、今井宣幸委員
計 10名
（2）2号委員（識見委員）
高橋美人貴委員、石黒由香委員、須田祐司委員、長堀恵理委員
計 4名
（3）酒田市平田総合支所
山口貴明支所長兼地域振興課長、池田 豪地域振興課課長補佐、
渡辺一正建設産業課長補佐、中條和志建設産業課長補佐、小林裕介地域
振興課主任
計 5名
出席者合計 19名
4. 欠 席 高橋栄子委員 計 1名
5. 次 第
 1. 開会
 2. あいさつ
 - （1）長谷部会長
 - （2）山口支所長
 3. 会議録署名委員の選任
 4. 協 議
3月25日開催の3地域協議会合同市長報告会の報告・提案内容についての
協議
 5. その他
 6. 閉 会
6. 会議録（要約）
 1. 会長・支所長あいさつ
 - ▶長谷部会長あいさつ
 - ▶山口支所長あいさつ

—— これより長谷部会長が進行 ——
7. 会議録署名委員の選任
 - ▶長谷部会長
はじめに、議事録署名委員の選任ですが、事務局から提案してください。

▶池田地域振興課課長補佐

恒例により会議録署名人については名簿の順番でお願いしておりますので、今回は長堀恵理委員にお願いしたいと思います。

▶長谷部会長

異議ございませんか。

—— 一同、異議なしの声 ——

8. 協議

3月25日開催の3地域協議会合同市長報告会の報告・提案内容についての協議

▶長谷部会長

市長報告会の提案内容ということで、1番、2番と別れています。第3回の会議録に現地を見た方の意見が載っています、現地に行っていない方たちにこの2点について事務局から総括的な説明をしてください。

▶池田地域振興課課長補佐

—— 資料1の内容と昨年の市長報告会の内容を例として報告会資料作成点を説明し、現地確認した委員の意見を総括して説明——

▶長谷部会長

市長報告会は限られた時間内で行われるので、何点も出すことはできない。内容は十二滝と急傾斜地の2点に絞って皆さんからは効率的に協議を進めて頂きたい。

▶今井宣幸委員

一つ確認だが、第3回の会議録の4ページで須田委員から「(十二滝の)橋の撤去の見積もりの話を聞いているがどうか？」と発言があったが、その確認はとれたのか？それから、7ページで山口支所長の発言で「(急傾斜地について)今年度の県事業で山楯の右手側は終わった、今度は左手側に入ると聞いている」とあるが進捗状況を確認したい。

▶渡辺建設産業課課長補佐

—— 急傾斜地の事業について、これまでの経緯と対応について説明。 ——

▶長谷部会長

国は法令の解釈が優先する、県市町村はその団体の規約、条例を作り上げて、個人の生命、財産を守る手法を取っている。その内容の詳らかな資料があれば、委員皆さんの理解を深められると思う。山口支所長、如何か。

▶山口支所長兼地域振興課長

いま、説明のあったように県の方は条件が厳しい、では、条件に合致しないときはどうするのか、今までのスタンスで個人の責任としてよいのだろうかと思っている。この件については、協議会のみならず自治会との連携も考える議論を深めてゆかなければならない。それから、橋の撤去については新年度予算要求も終わって(付かないことが)確定しているが、交流観光課からは説明を受けていないので確認させてもらおう。以前、里山の会の会長から聞いたところによると、費用は3千万、5千万円と聞いているが口頭だったので確認はとれていないが…

▶長谷部会長

急傾斜地の事業の在り様、事故が起こった時の責任の取りよう、そこが議論の対象となっていないが、どう思いますか？

▶今井宣幸委員

問いかけへの答えではないが、私は前回の時に橋の撤去に賛成した、その時に橋の撤去についての費用が不明でした。今も撤去についての費用が把握できていない、7名が撤去に賛成したこともあり橋の撤去の見積もりをきちんと取り、あまりにも高額であればその段階で安全策も含めて次善策を考えていくべきと考える。

▶熊谷一志委員

この会では費用の見積もりは知らない、どんなことをしたいかを集約した方が良い。費用が掛かるから別のことを考えるというのは逆のやり方ではないか。

▶丸山清委員

前は橋を残すほうに賛成したが、滝見台に行けないとか危険な状況が続いているとかがあり、今は撤去に賛成する。地元の信仰対象としての保全、遊歩道の整備については賛成している。費用については基礎部分も含めての全部撤去ではなく、足場板とかワイヤーロープの撤去で良いのでは。

▶山口支所長兼地域振興課長

熊谷委員の意見も一理ある、平田の自然の財産であることを護るため撤去するのであれば良いと思う。アンカー部分がだいぶ腐食している、両側から張って強度を持たせているので、どちらか外れると危険だという方もいる。あのままで残すのも如何なものか、完全に修復するのはあり得ないと思う、撤去して遊歩道の整備なりをして皆さんが行きやすい環境にシフトするのも方策ではないかと考える。

▶長谷部会長

付け加えておきたいのは、あそこは林野庁の管轄下にあり作るにしても撤去をするにしても指定業者でなければ入れないということ。

▶中條建設産業課課長補佐

河川部分は県の河川砂防課にレクリエーション広場として占有許可を取っています、遊歩道については国有林野の貸付ということで森林管理署の貸付になります。工事ともなると国有林野を通ることになるので貸付申請の許可を取って行くことになる。指定業者の把握はしていないが、協議事項ということで可能と考える。

今、橋の撤去の可否の2択ということで話が進んでいるが、建設産業課としては見晴らしポイントに行けない、増水で河岸が荒れている、遊歩道の手すりが壊れているとか危険な状態だということが喫緊の課題と考える。順番はあろうかと思うが、まずは安全の確保、景観の形成、快適設備の形成がある。十二滝の整備を考えていただくのであれば橋の撤去の可否の2択ではなくトータルで議論していただくと建設産業課としてありがたい。

▶今井宣幸委員

建設産業課からの説明があったが、前回の会議録で佐藤建設産業課長の発言として「来年に向けて交流観光課に働きかけをして、先日、交流観光課と業者の方と現地を見て見積もりを出してもらい、来年度の予算要求に向けて動き出している。ただ、交流観光課がどのような形で予算要求をするのか詳細は決まっていない。」とあったが、進捗は？

▶中條建設産業課課長補佐

実施計画を作成して提案したが、交流観光課では財政課、市長との話し合いの結果として予算的に金額の多寡から実施計画を採択してもらえなかった、通常の維持管理予算からのこれだけは必要な整備の予算については捻出するという言質は取ってある。

▶石黒由香副会長

「これだけは」の内容は？

▶中條建設産業課課長補佐

優先順位としては、擬木手すりの破損・落下、遊歩道の階段部分の破損の修繕だが機械が入れるところではないため、人力なので手間がかかり予算的に厳しいと予想される。

▶長谷部会長

現地確認したときに見た上の方のトイレのことだが、売店のところのトイレはまだあるのか？

▶山口支所長兼地域振興課長

滝の茶屋があったところの仮設トイレはまだあります。

▶長谷部会長

景観を損ねるトイレは撤去するべきではないか？

▶山口支所長兼地域振興課長

個人的には以前は芋煮をしたり、人が多く集まった時もあったのでその当時は必要だったが今後は難しいものがある。

▶須田祐司委員

里山の会で清掃など維持管理を行っているが、経ヶ蔵山の登山客が使っている様子がある。

▶長谷部会長

上のトイレを手前に移して、あの場所を滝見点としても良いのでは。

▶石黒由香副会長

トイレの話も出たが、（十二滝については）安全性が第一だと思うので建設産業課から出ている整備、プラス橋を安全なレベルまで何とかしてもらおうということをメインにするべきで、あまり矢をいっぱいしても如何と思うのである程度まとめるのが良いと思う。

▶熊谷一志委員

交流観光課から予算はつけないとされたのであれば、橋の安全安心を考えてであれば交流観光課ではないと思う、学校でも行くところなので子どもの安全を確保する名目で予算をつけてくださいと要望して、段階を踏んだ方が良いのでは。

▶長谷部会長

次もあるので、この件は会長、副会長、事務局で報告会の内容をまとめることでよいか？

▶山口支所長兼地域振興課長

まとめる前に、今日発言されていない十二滝の地元（東陽コミ振）の意見も聞いてみたら如何か？

▶田中井広志委員

今日の会の前に、地元の意見を聞いてみたが関心はあまりなさそうだった、経ヶ蔵山に来ている方のツイッターを見ると、インフラ整備を望んでいるようだった。橋の撤去については遠い未来で直近では安全確保が大事だと考える。

▶須田祐司委員

安全が第一と考える、観光地としてのPRを行い人を呼び込む方策が必要でその点を協議会で集約して欲しい。

▶長谷部会長

今日の出席の皆さんから意見を頂戴した、次の課題もあるので、会長、副会長、事務局で市長報告をまとめ上げていきたいと思えます。では、次の急傾斜地に移ります。

▶熊谷一志委員

急傾斜地について、国・県は要件に合致していないとして対策をしない、市もできないとすれば自治会が要望するしかない、協議会も要望を出すしかない。

▶佐藤美恵委員

人命が大切だから協議会として、前回に佐藤建設産業課長が言っていた鶴岡市と同じような独自の制度整備をして欲しいと要望しては如何か。

▶山口支所長兼地域振興課長

他人の裏山が崩壊して、自分の財産生命が危険なのに現在はその処理費用を自分が負担しなければならない、少しは制度を整備しなければならないと思う、協議会でも地域特性を踏まえて要望を挙げていただければと思う。

▶長谷部会長

参考までにふれあい商工会などと同じように要望書として出しては如何か、報告しただけではなく要望を出してそれに回答をもらうというのでは如何か。

▶佐藤美恵委員

自治会長が理事として集まって各コミュニティ振興会に出席している、自治会長会からも互いの複数の会から人命が大切だとして集約し、地域全部からの要望だとして出した方が良くと思う。

▶山口支所長兼地域振興課長

今回のような広いテーマであれば自治会長会と連名で出すのも良いと思う、今回は報告として協議会で出すことで良いのでは。

▶前田恵次委員

農地は災害があったら、国・県から1/2の補助で対応してもらっているが急傾斜地でなくとも段差があれば経年劣化する、そういったものに対する行政の補助は何もない。崩れた側で片づけるのが慣例になっている、管理費ばかりが掛かり離農・離職者が多くなる状況となる、私有地に対しても何らかの手立てをしていただければと思う。

▶須田祐司委員

防災マップはいつできるのか？急傾斜地も入ってくると思う。

▶山口支所長兼地域振興課長

県で作成している、校正は来ているのでもう少し時間はかかりそう。

▶佐藤美恵委員

その他ということで

公自治会長会でも話を詰めていると聞いているが、公共交通の確保の見通しは？

▶山口支所長兼地域振興課長

2022年で市全体のものを見直したものを作成することとなっているが、先に駅前発の体系を作成して、2023年市全体のものを作成する。

▶長谷部会長

予定の時間も近づいたので、その他無いようでしたらこれで閉会したいと思いますよろしいでしょうか。

—— 一同、異議なしの声 ——

それでは閉会のあいさつを石黒副会長お願いします。

9. 閉 会

▶石黒由香副会長

会長、副会長、事務局と効率的な言葉を使って報告をまとめたいと思います。

これで令和元年度第4回平田地域協議会を閉会いたします。

会議録署名委員 _____